

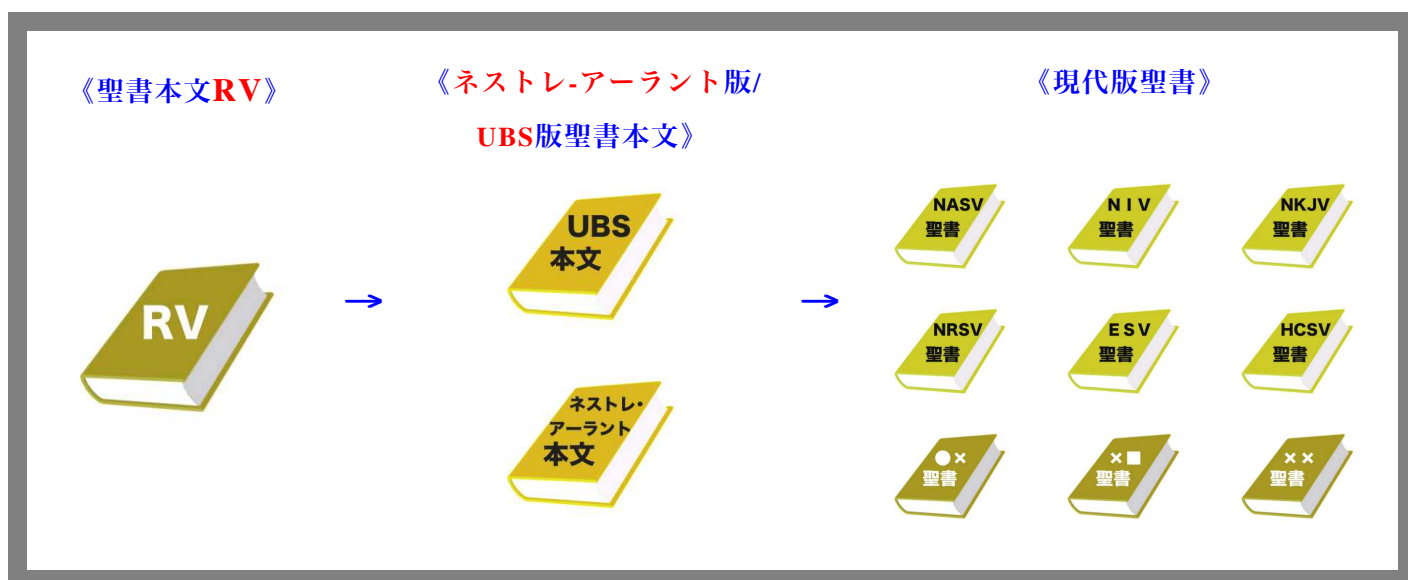
《ネストレ版/UBS版聖書に関わった人々》

《現代版聖書のルーツ》より抜粋

[PDFファイル](#)

【1】ネストレ版/UBS版聖書をRVから作った人々

現代版聖書（非TRの聖書）は、ネストレ版/UBS版聖書本文から翻訳されて作られており、これら二つの本文は、聖書本文RVに由来しています。（詳細は→[聖書の歴史 E-8 『現代版聖書はどこから？』](#)参照）



ネストレ版/UBS版聖書本文を編集したのは、K.アーラント、M.ブラック、B.M.メッツガー、A.ウィグレン、およびC.M.マルティニでした。

彼らは、こういう人物でした。 ([E-2](#))

《現代版聖書の編集者たち》



- 彼は、モーセが五書を書いたのではないと信じていました。
- 彼は、旧約聖書は、「神話と伝説と歴史」の混合物であると信じていました。

- 彼は、ノアの時代の世界規模の洪水記録は**誇張されたもの**だと信じていました。
- 彼は、『ヨブ記』は**民話である**と信じていました。
- 彼は、エリヤやエリシャの奇跡の記述には、「**伝説的な要素**」が含まれていると信じていました。
- 彼は、ヨナ書の記述は『**伝説**』だと信じていました。
- 彼は、『ダニエル書』には奇跡的な預言は含まれて**いない**と信じていました。
- 彼は、『牧会書簡』はパウロが書いたのではないと信じていました。
- 彼は、『ペテロの第二の手紙』はペテロが書いたのではないと信じていました。
- 以上のことはすべて、『Reader's Digest Condensed Bible』の脚注で見出すことができます。これは**メッツガー**が編集した聖書です。また、『New Oxford Annotated Bible』(メッツガーが共編者)の中でも見出すことができます。
- 彼は、**外典を含み**、エキュメニカルで**リベラル**な聖書『NRSV』の編纂者でした。彼はそれを**ローマ法王**に贈呈しました。
- 彼は、『ヘルマスの牧者』『クレメントの手紙』などの**外典を靈感されたもの**とみなしました。
- 彼は、**不可知論者**(神の存在は知り得ないとする)エールマンとの**共著者**でした。(E-2)
- 彼は、**聖書の逐語靈感を否定**しました。
- 彼は、**エキュメニカル**な新たな正典聖書(カトリックの数々の**外典を含む**ことになるもの)を**受け入れる**ことにより、キリスト教の**すべての教派**が一つの『体』に**統合される**ことを望みました。(クルト・アーラント著『新約聖書正典の問題』pp. 6,7,30-33)
- 彼は、**リベラル派**であり、**聖書の各書の正典性を疑いました**。
- 彼は、**聖書を神のことばとは信じませんでした**。
- 彼は、『Peake's Commentary on the Bible』の共同編集者(1982年)でした。この聖書は、キリスト教の**根本教理に大胆に反対する**書であり、編集者たちは**聖書の無謬の靈感も、摂理的保持の教えも否定**しています。
- 彼は、**進化論**ほか、**カトリック独自の数々の教義**を推し進める**カトリック**の枢機卿であり、**イエズス会**の会士でした。
- 彼は、『**ニューエイジ、一つの世界宗教**』を推進させるべく世界中から100人を越える**宗教指導者たち**から成る**統合会議**を招集しました。
- 彼は、**すべての教団および宗教をカトリック的統合へ導こうとするエキュメニカル運動**および**統合運動推進の急進派**でした。

■ブルース・メッツガー

■クルト・アーラント

■マシュー・ブラック

■カルロ・マルティニ

つまり、これらの**現代版聖書の編集者**たちは、

- 【聖書の逐語・無謬の靈感を否定し、神のことばと信じない】
- 【不可知論者との共著者である】
- 【キリスト教の根本教理に大胆に反対する】
- 【カトリック的統合に向けてエキュメニカル運動を推進する】人々であり、

彼らの思想・信念は、こうでした。

【聖書は神話や伝説や誇張や民話を含む】 ・ 【外典は靈感されている】
 【聖書の逐語靈感を否定】 ・ 【聖書の正典性を疑う】
 【聖書の無謬の靈感を否定】 ・ 【聖書を神のことばと信じない】
 【聖書の摂理的保持の教えを否定】 ・ 【進化論ほかカトリック独自の教義を推進】

このような人々から成る委員会での『話し合い』によって現代版聖書の原文（底本。ネストレ-アーラント版/UBS版聖書本文）が編集されて作られ、その原文が翻訳されて世界各国の聖書が作られています。

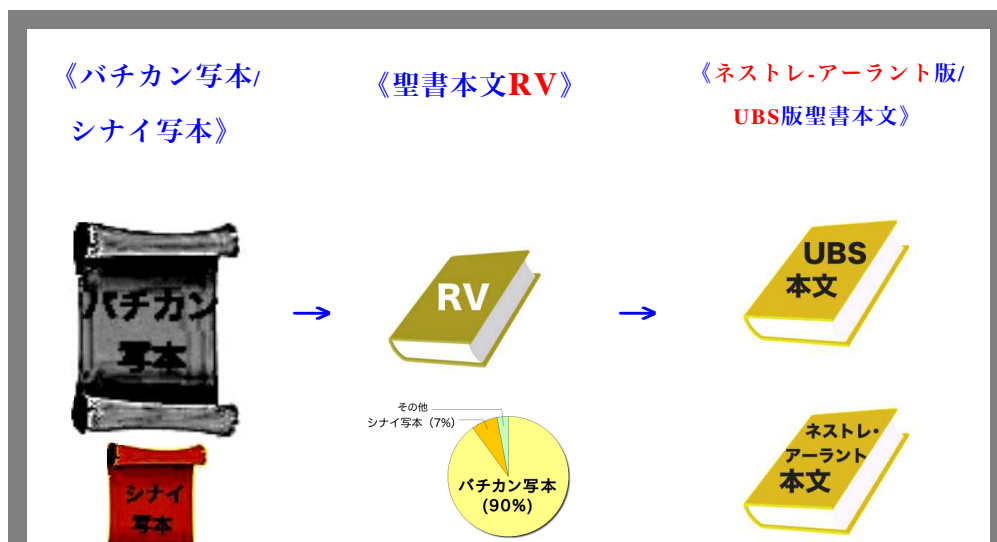
(詳細は→[聖書の歴史 E-8 『現代版聖書はどこから？』](#) 参照)

【2】 聖書本文RVをバチカン写本・シナイ写本から作った人々

UBS版・ネストレ-アーラント版に基づく現代版聖書は、おおむね、聖書本文RVに由来しています。

そのRVは、バチカン写本・シナイ写本に由来しています。

(詳細は→[聖書の歴史 E-9 『聖書本文RVはどこから？』](#) 参照)



聖書本文RVをバチカン写本・シナイ写本から編集して作ったおもな三人は、次のような人々でした。

(詳細は→(聖書の歴史 E-1 『聖書本文RVの誕生』参照)

■ B.F.ウェストコット

RV編集を主導

- 悪霊との交信者
- 『幽霊ギルド』を設立して心霊術に関わり、オークランド城（イギリス）やペテルブルグの大聖堂（ロシア）で悪霊との「交信」を行った。
- 進化論を支持
- イエス・キリストの神性を否定
- 聖書の靈感を否定

RV編集者



■ F.J.A.ホート

RV編集を主導

- 悪霊との交信者
- 『幽霊ギルド』を設立して心霊術に関わった。以前はウェストコットの弟子であった。
- TRを敵対視した。
- 進化論を支持
- イエス・キリストの神性を否定
- 聖書の靈感を否定

■ G.V.スミス

RV編集委員

- ユニテリアン派
- 三位一体を否定
- イエス・キリストの神性を否定
- イエス・キリストのあがないを否定
- 聖書の靈感を否定

つまり、これらのRVの編集者たちは、

- 【イエス・キリストの神性を否定する】
- 【聖書の靈感を否定する】
- 【TRを敵対視する】
- 【悪霊との交信者】や【ユニテリアン派】の人々であり、

彼らの思想・信念は、こうでした。

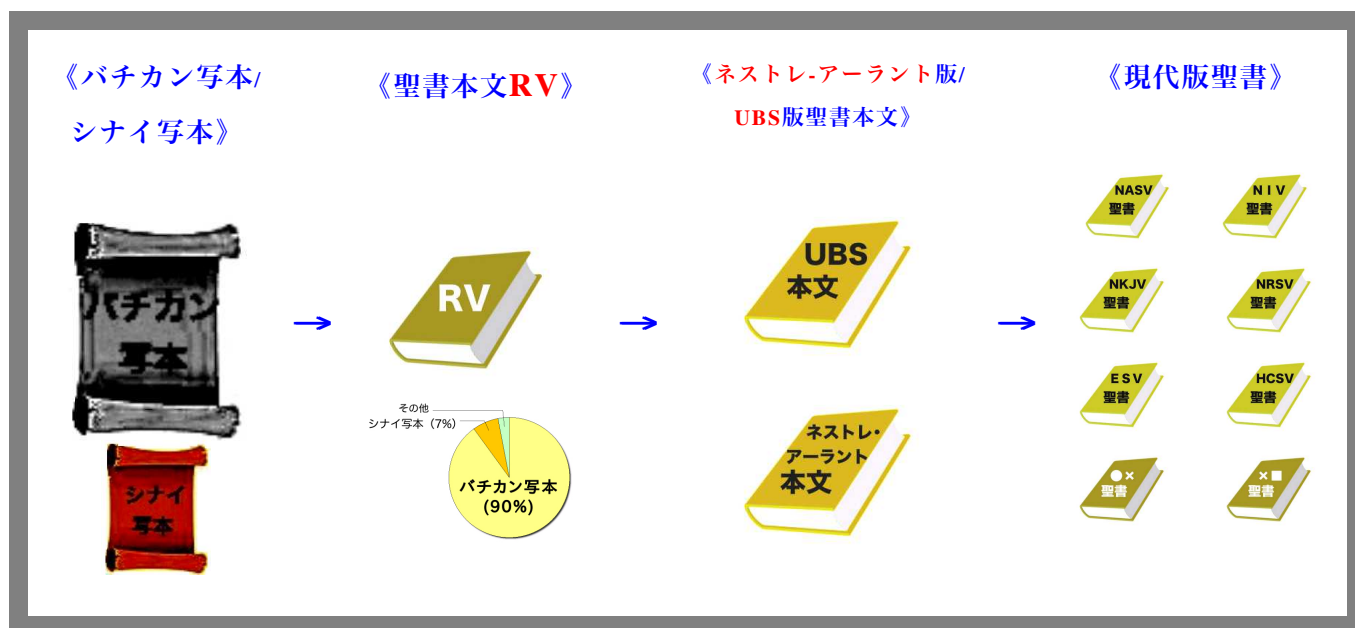
【イエス・キリストの神性を否定】



- 【聖書の靈感を否定】
- 【イエス・キリストのあがないを否定】
- 【三位一体を否定】
- 【進化論を支持】



このような人々の『話し合い』により、聖書本文**RV**は、バチカン写本・シナイ写本から作られました。
したがって、現代版聖書は、**RV**を経由して、この2写本に大きく依存しています。



【3】バチカン写本・シナイ写本に関わった人々 (準備中)

[《UBS版聖書本文とは?》](#)
 [《ネストレ-アーラント版聖書本文とは?》](#)
 [《聖書協会UBSとは?》](#)

[《キリスト教界でほとんど知られていない事実》](#)
 [聖書の歴史](#)
 [目次](#)
 [ネストレ-アーラント版/UBS版聖書本文の検証](#)

[聖書のホームページ](#)

[TR 新約聖書](#)

選択カテゴリにジャンプ!

